

そらとつちとみどりの会話

NOSAI かがわ

2017

7月

VOL.26

安心のネットワーク
NOSAI
香川県農業共済組合

特集

第5回 通常総代会を開催

備えの種をまこう。

NOSAI制度70周年キャッチフレーズ





田中孝博 組合長理事

組合長あいさつ
収入保険導入に向け
万全な体制作りを

私は昨年6月、組合長に選出され、はや1年が経ちました。この間、組合員皆さまからの格別のご支援、ご協力を賜り、組合長としての職責を何とか果たしてきたものと感謝いたしております。

さて、国におきましては、新たな農業改革方針として「農業競争力強化プログラム」が決定されました。その中で「収入保険制度の導入とNOSAI制度の見直し」が示されました。

そうした状況下、NOSAI団体は、さらなる事業運営の効率化等が求められ、組織運営基盤の強化が必要となるなど、これまでにない大きな変革期を迎えようとしています。

当組合としましては、収入保険制度の開始に向けた準備を確実にを行うとともに、現行制度見直しへの対応、併せて青色申告の普及についても取り組むこととします。また、それらを担っていく役職員の資質向上、組織作りにも力を入れます。さらに、農家とNOSAIの絆をより強固なものにするため、「さらなるフィールド活動」のスローガンのもと、役員、職員ともに農業現場に足を運び、事業計画の達成に努力してまいります。

近年は、想定を超えた甚大な自然災害が全国各地で頻発しています。自然災害が少ないといわれています香川県で



慎重に審議する総代

も、いつ大きな災害に見舞われるか予断を許さない状況で、農家経営を守る対策は必要不可欠なものとなっています。

本年、NOSAI制度が発足して70周年という大きな節目を迎える中、今後も、皆様方のさらなるご尽力をいただきながら、NOSAI事業の推進と、円滑な組織運営、また、農家組合員から信頼されるNOSAIの確立に向けて、取り組んでまいります。



特集

未来につなげるNOSAI運営を

第5回 通常総代会を開催

全11議案を 可決承認

第5回通常総代会を6月1日、サンメッセ香川Ⅱ高松市林町Ⅱにて開催しました。総代201人の中から、議長に坂出市高屋町の東山光徳総代を選出し、議事に入ります。提出した平成28年度事業報告書や平成29年度事業計画など、全11議案が慎重に審議され、すべて原案どおり可決、承認されました。

総代会 は、組合員の代表である総代が、理事から提出された議案を審議する、組合運営の方向を決める最高議決機関です。

- 総代総数 201人
- 当日出席総代数 199人
- 本人出席 152人
- 書面議決書による出席 47人
- 欠席総代数 2人

提出議案

- 第1号 議案** 平成28年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びに不足金処理案の承認について
(3ページに関連記事)
- 第2号 議案** 平成29年度事業計画並びに業務収支予算書(案)の承認について
(3ページに関連記事)
- 第3号 議案** 平成29年度事務費等賦課額、賦課方法及び徴収方法の承認について
事務費賦課金総額／5億9774万円
賦課方法及び徴収方法／共済目的別に、共済掛金と同時に徴収する。
- 第4号 議案** 役員・顧問、損害評価会委員等の報酬及び損害評価員、共済部長手当の承認について
合計／8941万円以内
- 第5号 議案** 借入金最高限度額等の承認について
借入金額／10億円以内
借入先／農林漁業信用基金、香川県農業協同組合、百十四銀行
- 第6号 議案** 余剰金の預入先金融機関の承認について
農林中央金庫、香川県信用農業協同組合連合会など9金融機関
- 第7号 議案** 平成29年度無事戻し金の支払額の承認について
5万9653戸以内
5820万円以内
- 第8号 議案** 農作物共済危険段階基準共済掛金率設定方法の承認について
- 第9号 議案** 損害評価会委員及び家畜診療所運営委員の承認について
- 第10号 議案** 建物共済連合会等事業責任安定化対策に係る契約(附属書)の一部変更について
- 第11号 議案** 附帯決議
決議事項中で、軽微な修正の理事会委任



議長を務める 東山光徳総代

樹種	戸数 (実)	支払共済金 (円)
うんしゅう みかん	125	7,057,050
いよかん	1	18,850
指定 かんきつ	25	453,990

5月25日に共済金をお支払いしました

果樹共済



受賞する谷本寛昇青年部会長

高松青年部を表彰
平成28年度表彰
高松青年部の活動をたたえる
6月1日、高松市林町のサンメッセ香川で、NOSAI香川高松青年部に、全国農業共済協会長賞の優秀基礎組織表彰を伝達授与しました。

農機具共済

事故、買い替え時は連絡を

加入されている農機具が事故にあった場合、

- ① 事故発生日
- ② 機種
- ③ 事故の状況
- ④ 修理依頼先

を直ちにご連絡ください。
農機具を買い替えた場合も、速やかにご連絡ください。変更手続きが行われていない農機具に事故が発生した場合、共済金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。

毎年、農繁期には衝突、接触、転覆事故が多発しています。始業前に農機具と耕地の状態を十分に確認し、事故の未然防止を心掛けましょう。



- 1 落雷発生
(家中の家電製品の状態を確認)
- 2 NOSAIへ連絡
- 3 NOSAI職員が被害を確認
(聞き取り調査と写真撮影)
- 4 電器店等にて、被害額を申告するための損害証明書(落雷用)を書いてもらいNOSAIへ提出
- 5 内容確認後、共済金請求書に署名・押印
- 6 共済金のお支払い

建物共済

落雷被害が発生したら連絡を
例年夏場にかけて、落雷による被害が多発します。
建物や家電製品などが落雷で被害を受けましたら、速やかにご連絡ください。なお、電話機やエアコンなど、複数の被害を受けている場合もありますので、全ての家電製品の状態を確認してください。

損害防止事業

農家経営を支援します

水田では稲が順調に生育しています。大事に育てた米をイノシシなどから守るため、獣害対策をしっかりとしましょう。

今年度も農作物などの被害軽減と、農家経営の安定を目的に、損害防止活動に取り組んでいます。

- ・ 電気柵などの設置助成
- ・ ネットなどの設置助成
- ・ 金網柵などの設置助成

地域で鳥獣害防止対策に取り組む場合の助成など、詳しくは、各支所まで問い合わせてください。

組合の主な動き

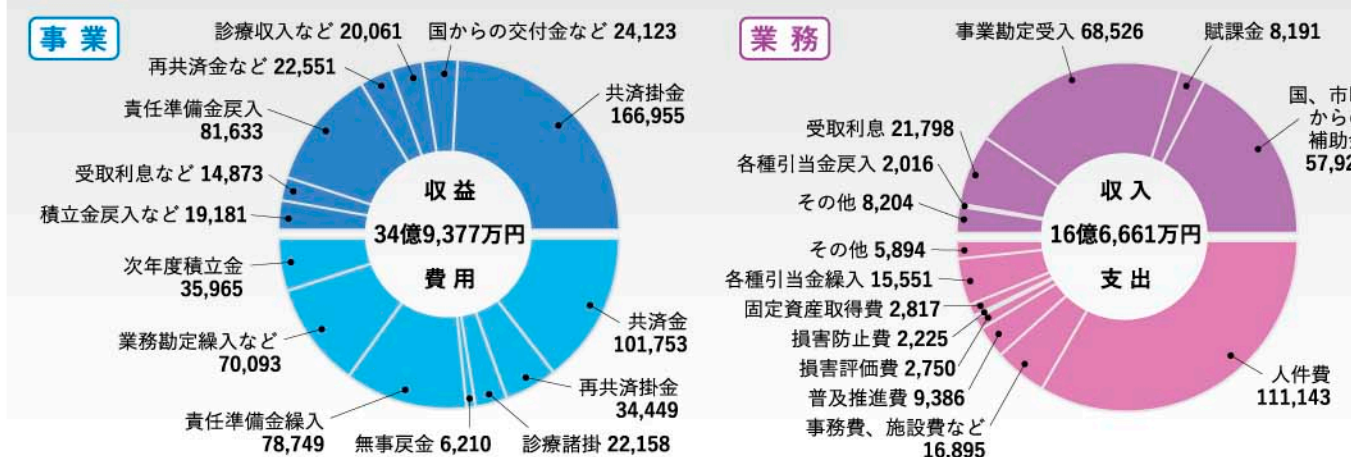
- | 7月 | 8月 |
|----------------------|----------------------------------|
| 4日 ぶどう現地研修会 | 7日 損害評価会麦共済部会
水稲損害評価会委員打ち合わせ会 |
| 5日 女性の会研修会 | 9日 損害評価会水稲見回り調査 |
| 6日 共済部長協議会 | 25日 第2回余裕金運用管理委員会
第3回理事会 |
| 21日 第2回コンプライアンス委員会 | |
| 25日 損害評価会ぶどう見回り調査 | |
| 28日 第2回理事会、監事会、役員研修会 | |

平成28年度事業実績と平成29年度事業計画

水稲共済 平成28年度実績 引受面積 1,312,846㌥ 共済金額 78億40万円 支払共済金 2,199万円 平成29年度計画 引受面積 1,283,000㌥ 共済金額 76億2,360万円	麦共済 平成28年度実績 引受面積 253,462㌥ 共済金額 10億812万円 支払共済金 9,033万円 平成29年度計画 引受面積 250,060㌥ 共済金額 9億9,358万円	家畜共済 平成28年度実績 引受頭数 48,413頭 共済金額 61億5,431万円 支払共済金 3億6,814万円 平成29年度計画 引受頭数 49,211頭 共済金額 61億878万円	果樹共済 平成28年度実績 引受面積 34,887㌥ 共済金額 5億2,863万円 支払共済金 2,725万円 平成29年度計画 引受面積 33,660㌥ 共済金額 5億4,035万円
畑作物共済 平成28年度実績 引受面積 5,228㌥ 共済金額 1,487万円 支払共済金 189万円 平成29年度計画 引受面積 4,710㌥ 共済金額 1,411万円	園芸施設共済 平成28年度実績 引受棟数 3,435棟 共済金額 40億4,074万円 支払共済金 1,332万円 平成29年度計画 引受棟数 3,340棟 共済金額 40億43万円	建物共済 平成28年度実績 引受棟数 104,542棟 共済金額 1兆3,210億6,346万円 支払共済金 3億1,212万円 平成29年度計画 引受棟数 99,314棟 共済金額 1兆2,550億1,029万円	農機具共済 平成28年度実績 引受台数 22,185台 共済金額 514億4,874万円 支払共済金 1億8,249万円 平成29年度計画 引受台数 21,944台 共済金額 508億9,581万円

合計	平成28年度実績	共済金額	支払共済金	平成29年度計画	共済金額
		1兆3,920億5,927万円	10億1,753万円		1兆3,251億8,695万円

平成28年度事業収支と業務収支 (単位:万円)



職員を募集します

採用予定人員	若干名
採用予定日	平成30年4月1日
職務内容	農業災害補償法に基づく業務
勤務地	県内事務所
応募資格	①大学、短期大学（香川県立農業大学校を含む）を卒業または平成29年度末までに卒業見込みの人 ②昭和62年4月2日以降に生まれた人（満30歳以下） ③パソコン操作（ワード、エクセル）ができる人 ④自動車普通免許（AT可）を取得している人または採用までに取得見込みの人
応募方法	下記の書類を本組合本所総務部総務課あてに郵送してください。 提出書類は、結果にかかわらず返却いたしません。 ①履歴書（市販様式に6カ月以内の写真を貼付） ②成績証明書、卒業（見込）証明書
応募締切	平成29年8月31日（木）必着
選考方法	一次選考（書類審査）、二次選考（筆記試験・面接） 二次選考 実施日時、場所は追って本人宛てに通知いたします。 （時期9月中旬、場所は当組合本所会議室の予定）
合否の通知	応募者全員に通知します。
労働・給与雇用条件	本組合職員就業規則および職員給与規則によります。
応募・問い合わせ先	〒761-8083 香川県高松市三名町字東原5番地6 香川県農業共済組合本所総務部総務課 電話 087-888-2121 FAX 087-888-3031

※選考結果や選考評価に関するお問い合わせにはお応えできませんのでご了承ください。詳しくは、ホームページでご確認ください。



イノシシ2万8千頭が生息 求められる個体数の削減

県では昨年度、県内のイノシシ個体数の推計を行いました。その結果、平成27年度末には約2万8千頭が生息していると推定されました。被害軽減のためには、個体数を減少させていく必要があります。

捕獲方法には、銃やわなでの捕獲があります。イノシシなどの野生鳥獣を捕獲するには、狩猟免許の取得等が必要です。狩猟免許には、猟法ごとに、第一種銃猟免許（散弾銃、ライフル銃）、第二種銃

猟免許（空気銃）、わな猟免許、網猟免許の4種類に分かれます。狩猟免許試験は、免許の種類ごとに、毎年8月ごろと2月ごろに複数回実施されていますので、日程等は、香川県環境森林部みどり保全課 鳥獣対策・野生生物グループ（☎087・832・3212）

にお問い合わせください。イノシシを捕獲するわなには、

わなの種類と特徴

	①箱わな	②囲いわな	③くくりわな
期待できる捕獲頭数	1～2頭	1～5頭	1頭
餌付け	必要	必要	不要
利点	移動・運搬が容易	一度にたくさん捕獲できる	小型軽量・安価 一人で設置可
課題	捕獲頭数が少ない	設置や解体・移動に労力が必要	一度に1頭しか捕獲できない

次号は「ハクビシン対策」の予定です。

営課副主幹

（三野勝道）香川県農政水産部農業経営課副主幹



帳簿や書類を整理して保存しましょう

前回もお話したとおり、青色申告であっても白色申告であっても、ともに「記帳の義務」と「一定の書類の保存義務」があります。事業を進める中で、帳簿や書類の保存はとても大切です。コツは、何といても、ため込まずに毎日整理していくことでしょう。

売り上げに関する書類では、現金売り上げの場合には領収書等の控えを保存しましょう。複写式の領収書つづりを買ってきて、現金売り上げの際には必ず発行することをお勧めします。もし、お客様に「領収書は要らない」と言われても発行の習慣をつけてください。現金売り上げではこの領収書の控えが唯一の証ひょうとなるからです。また、振り込み入金の場合には、それに伴う納品書や請求書を手元につづって保管しましょう。

一方、支払い、レシートや領収書、銀行の振込用紙などを日付順に台紙に貼り付け、その台紙をファイ

リングしておくことをお勧めします。また、請求書、納品書等についても日付順につづって保管してください。



これらの書類は、5年から7年の保存義務があります。帳簿や書類を整理しておくことで、正規の簿記による記帳や決算書の作成も容易になり、青色申告も可能となります。また、万が一税務調査があった場合も、落ち着いて対応することができるようになります。

（原ゆきこ＝税理士法人 共同経営センター、高松市昭和町）

次号は「売り上げと経費の計上時期」の予定です。

備えの種をまこう。

NOSAI制度70周年 キャッチフレーズ決まる

今年、NOSAI制度発足70周年を迎えるのを機に、キャッチフレーズ「備えの種をまこう。」を制定しました。

「備えの種」は、農業共済制度と収入保険制度、および被害の未然防止に取り組むRM（リスクマネジメント）支援活動等を表し、「種をまこう。」との呼びかけは、全ての農業者に対して両制度等を普及していくNOSAI団体の決意を示しています。



NOSAI制度70周年キャッチフレーズのロゴ

作品募集 書写全国コンクール

NOSAI制度70周年を迎えるにあたり、書写全国コンクールⅡ全国農業共済協会主催Ⅱが実施されます。応募要領（抜粋）は次のとおりです。

応募方法

各学校を通じて応募

※個人からの応募は受け付けません

部門別課題

区分	応募資格	課題
1部	小学校3～4年生	実り
2部	小学校5～6年生	豊年満作
3部	中学校生徒	自然の恵み

用紙の大きさ

1部、2部＝半紙1枚（和紙）
3部＝半紙大（約縦136㎜、横35㎜）

書体

楷書

県内審査 9月19日に開催予定

※全国審査会の応募は、各部門上位2点のみ。

詳しくは、7月以降にホームページをご覧ください。



「経営者になって考えることが増えました」と話す雄司さん



カボチャは一株から2、3個収穫する



従業員ら。写真前列右が藤川一雄さん

「農業はやりたいことが一通りでき、面白い仕事だと思っています」と話すのは、平成24年にUターン就農した真柴雄司さん。26年には父親の藤川一雄さん(70)と一緒に株式会社藤川農園(約20ha経営)を立ち上げ、現在は代表取締役として活躍している。

同農園がある松山地区は、大規模農家が多いことが特徴。雄司さんはそれらの農家と肩を並べられるよう規模拡大を進めてきた。「個人経営に限界を感じてきたため、売り上げの面でメリットがある株式会社の立ち上げに踏み切りました」と振り返る。

常時2人の従業員とパートタイマー1数人を雇用し、海外からの研修生も受け入れる。今年は、ブロッコリーや水稲、スイートコーンなどを栽培。従業員は勤続年数に関係なく同じ作業を行う。「栽培管理、準備、片付け、全ての工程を細かい作業に分けています。複数の圃地での作業を一度に終わらせ、効率を上げるよ



アスパラガスの出荷作業は早朝から取りかかる

う意識しています」。夏には、新たに研修生3人を受け入れる予定だ。以前は東京で電気関係の仕事をしてきたが、父親が引退を考えると聞き、「農業が軌道に乗ってきただのにやめてしまうのはもったいない」と、Uターンを決意。農業大学で1年間、野菜栽培全般を学んだ。

後継者として奮闘する雄司さんに父親の一雄さんは、「ほとんど農業を知らない中、真摯に取り組んできた姿が頼もしい。今は安心して野菜作り全てを任せています。これから基本を守って栽培に取り組んでほしい」とエールを送る。

雄司さんは「売り上げを1億5千万円まで増やしながら、従業員の残業時間を減らしたいです」と今後の目標を話す。

理想の房づくりを追求

なりゆき しゅん
三豊市高瀬町 成行 瞬さん(22)

「努力の成果が目に見えるのが農業の魅力。思い通りの房に成長したブドウの収穫は、喜びもひとしおです」と話す、就農3年目の成行瞬さん。ブドウ28haを経営の軸に、柿、キウイフルーツなど、果樹を栽培している。

高校で農業を学ぶうち果樹に魅せられ、農業大学校へ進学した。卒業後、農業試験場でさらに1年間の研修を受け、実家の両親が管理する果樹園を受け継いだ。

「果樹は好きですが、まだまだ勉強中の身。中でも難しいのがブドウの房作りです。成長したときの形を予想し、試行錯誤しながら作業をしています」。理想形である円柱状の房成りを目指し、研さんを重ねる日々だ。

今後の目標を「作業の適期を逃さず、品質を向上させることです。天候の変化に合わせてながら作業を進められるようになりたい」と話す。



ブドウの房作り作業をしながら「こんなに小さい時に形を整えるんですよ」と成行さんは話す

あま〜いイチゴをどうぞ

高松市香南町 渡邊 裕美さん(54)



品種は「女峰」。渡邊さんは、「形、味、ともにいいですよ」と話す

平成14年、夫の定年退職を機に夫婦で就農した渡邊裕美さん。ハウスイチゴ10haを栽培する。

夫婦で作業内容を分業化。裕美さんは、イチゴの出荷作業と苗の管理を担当する。パック詰めする際は、虫や傷んだ実が入らないよう気を遣い、見た目がきれいになるよう一つ一つ丁寧に詰めていく。「お店に並んだ時、手に取ってもらえるような心がけています」

夫と二人三脚で農業をしてきた裕美さん。「これからも甘くておいしいイチゴ作りに、夫と励んでいきたい」と意気込む。

プルタブ集めて車椅子を贈ろう

さぬき市鴨庄 岡谷 善明さん(68)

「ボランティア活動の一つとして、車椅子を贈るためにプルタブを集めています」と話すのは、総代と共済部長を務める岡谷善明さん。

15年前、消防団員で集めはじめたのをきっかけに、退団後も個人で続けてきた。友人や近所の人たちの協力もあり、今集まっているプルタブは1箱の空き缶に35本分

ほど。車椅子1台に、プルタブは120万〜160万個必要といわれる。「目標はドラム缶1本分です。社会福祉協議会に持って行くのを楽しみに集めています」



「こつこつと集めていきたい」と岡谷さん



● 材料(4人分)

- キュウリ……………1本
- ナス……………1本
- ミニトマト……………8個
- 大葉……………5枚
- ミョウガ……………2本
- オクラ……………8本
- 乾燥めかぶ……………5g
- そうめん……………4束
- A [めんつゆ……………大さじ3
- 濃口しょうゆ……………大さじ1
- めんつゆ……………適量

今回の食材

キュウリ



料理紹介者

野菜ソムリエ
地讃知shok代表すが
須賀 ひとみさん

Point

利尿作用のあるカリウムを多く含むキュウリ。脂肪の分解を促進してくれる働きのある「ホスホリパーゼ」という酵素も含み、すりおろす事でより効果的に体に取り入れられます。食材に蒸し鶏や納豆などを合わせると栄養バランスもいいでしょう。

作り方



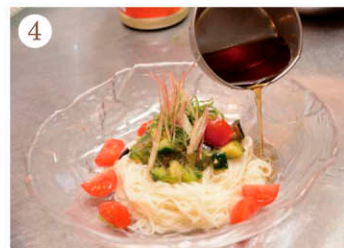
1 ナス、キュウリ1/2は、さいの目切り。ナスは水にさらした後、水気を絞る。乾燥めかぶは水で戻しておく。



2 オクラとミョウガは小口切り、大葉は千切り、残りのキュウリ1/2はおろし金ですりおろす。



3 ①と②の材料全てをボウルに入れ、(A)を加え粘りが出るまでよく混ぜる。



4 そうめんをゆで、ザルに上げ冷やす。皿にそうめんと③を乗せ、ミニトマトを飾ってめんつゆをかける。

東部支所

さぬき市大川町
田面王子1-2TEL……………
0879-43-4121

高松支所

高松市三名町
東原5-6TEL……………
087-888-1146
0120-58-1148

小豆支所

土庄町大木戸沖甲
5165-169TEL……………
0879-62-0694

中讃支所

坂出市川津町金山
1825-4TEL……………
0877-46-1211

仲多度支所

善通寺市与北町
山下110TEL……………
0877-62-5970

三豊支所

観音寺市本大町
1378-3TEL……………
0875-25-2482
0120-031-304